

# 狩野地域福祉委員会

対象地区	上船原、下船原、青羽根、本柿木、大平柿木、松ヶ瀬、佐野、雲金
立上年月日	平成21年10月

## 1 現在までの経過

狩野地域福祉委員会では、これまで地域の課題の抽出を進め、「子ども」や「地域福祉委員会のPR」などの課題に対して様々な取り組みをしてきました。

### ◆あいさつ運動の実施（平成25年度～）

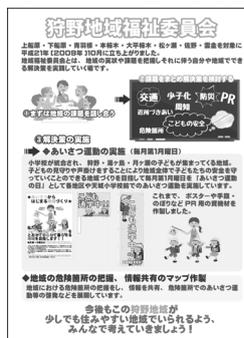
子どもとの見守りや声掛けをすることにより地域全体で子どもを見守っていくことのできる地域づくりを目指しています。



タスキ (H25) あいさつ運動の啓発ポスター (H26) のぼり旗 (H29) 歩行者注意看板 (H30)

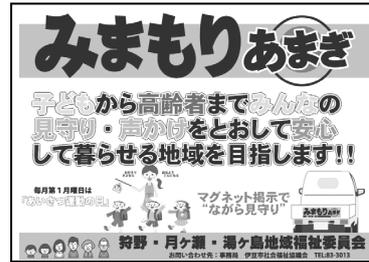
### ◆地域の危険個所の把握、情報共有のマップ作製 (H28)

### ◆クリアファイル各世帯に配布 (H31) ◆コロナ禍での防災啓発冊子配布 (R2)



## 2 令和3年度以降の活動

天城湯ヶ島地区の月ヶ瀬・湯ヶ島・狩野地域福祉委員会では3地区の共通の取組みとして毎月第1月曜日を「あいさつ運動の日」とし、子どもの見守り・声掛けを通してあいさつからはじまる地域づくりを目指し「あいさつ運動」を実施しました。9月と1月は委員全員であいさつ運動を実施しました。



また、地域の困りごとを話し合う中で、令和3年度、4年度に実施した、子どもや高齢者等の見守りを目的に何かのついでに“ながら見守り”の取組みとして車に掲示する「マグネット」を作製し、地域の企業や事業所等に配布しました。令和5年度には地域福祉委員の活動の周知のために、「みまもりあまぎ」の取り組んでいる内容のポスター・マグネットなどを作製しました。

## 3 令和6年度の活動

「みまもりあまぎ」の次のステップとして、心配される子どもの下校時や普段からの地域の見守りの、さらに身近な形として帽子を作成しました。散歩中や畑仕事など、生活のついでに“ながら見守り”を行い、安心・安全な地域を目指します

